



2月14日から3日間、横浜BUNTAIで開催された「日本生命杯 第4回全日本少年少女空手道選抜大会 5年男子 形の部」に玉井志季さんが出場し、見事優勝しました。

志季さんが空手を始めたのは小学3年生の頃、空手を始めたいと言った弟の一言がきっかけでした。周りには早くから空手を始めた子が多く、追いつくために一生懸命練習をしたそうです。「道場での稽古はもちろん、習ったことをノートに書き込み、家での自主練習にも力を入れました。形は基本練習を黙々と行うため、体力的にも精神的にもつらいことが多いですが、自分に厳しくすることを心掛けました」という言葉からは空手にストイックに取り組む姿勢が伺えます。

今まであと一步のところで悔しい思いをしてきた志季さん。努力が実を結び、空手を始めてわずか3年弱という短い期間での全国大会優勝という快挙を成し遂げました。「道場のみんな

いきいき仲間たち 感謝の心でより強く

日本生命杯
第4回全日本少年少女空手道選抜大会

5年男子 ^{かた}形の部 優勝

玉井 ^{しき}志季さん(萩原小6年)

で頑張って練習してきたことを思い出し、優勝する姿をイメージしました」と試合の時に意識したことを話してくれました。

志季さんは現在、元世界チャンピオンの池澤先生が指導している「幸心館」という道場で、将来の可能性を広げたいという考えから、組手に取り組んでいます。「形と違い、相手がいる種目なので別の難しさがある。両方の種目で良い結果を残している人は少ないですが、自分は組手でも全国大会で優勝できる選手になれるように頑張ります」と新たな目標を語ってくれました。

そんな志季さんが大切にしているのは“感謝”という言葉。「今、空手ができているのは親が送迎や遠征費を出してくれるなど、さまざまなサポートがあるから。当たり前のことと思わず、感謝の気持ちを持って空手に取り組みます」と話してくれました。強さと優しさを兼ねそろえ、目標に向かって一生懸命空手に取り組む志季さんのこれからの活躍が楽しみです。

防災・防犯に関する情報をメールで配信

**もばら安全・安心メールを
ご利用ください**

登録

右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidenn2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

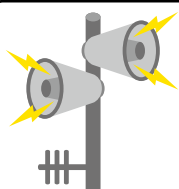
問合せ 防災対策課 (4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	6月22日⑧ 8時30分～17時15分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	診療時間 9時～17時	
	《内科系》	《外科系》
6月1日⑧	大塚内科 ☎(23)6121	穴倉病院 ☎(24)2171
6月8日⑧	大多和医院 ☎(33)6111	菅原病院 ☎(25)1171
6月15日⑧	長生八積医院 ☎(32)3282	穴倉病院 ☎(24)2171

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部☎(24)0119、☎(25)8448へお問い合わせください。



防災行政無線が再確認できます

しみんは 119
☎0120(438)119
(通話無料)

【人口と世帯数】

令和7年5月1日現在

●総人口 85,540人

●世帯数 42,333世帯

●男 42,306人

●女 43,234人

【4月中の動き】

●転入 325人 ●転出 321人 ●出生 28人 ●死亡 104人